

## 平成 27 年度学校保健講習会及び薬物乱用防止教室講習会報告

千葉県学校薬剤師会  
常任委員 宮代和幸

平成 27 年 11 月 1 日（日）晩秋の天気の良いなか、会員 155 名・養護教諭 4 名・指導主事 1 名の方々が集い、平成 27 年度学校保健講習会及び薬物乱用防止教室講習会が千葉県薬剤師会会議室にて開催されました。

まず初めに、ファイザー株式会社健康増進推進部 泉水貴雄先生より「タバコを取り巻く環境の変化、防煙教育について」と題してご講演いただきました。

タバコを取り巻く環境では、タバコの税収が現在 2 兆円あるそうです。日本人男性の喫煙率は、先進国の中でも 39% と飛びぬけていて、米国では 21%・英国では 27% です。FCTC（タバコ規制枠組み条約）は、国際条約でタバコ消費の減少を目的としています。価格や税を高くしたり・包装やラベルの適正な表示・教育や情報の伝達・広告禁止・依存への適切な治療の促進・未成年者への販売禁止活動を行っていて、日本も 2004 年 6 月 8 日に批准しています。F1 レースカーの車体へのロゴマーク禁止や外国におけるアニメにおいて喫煙シーンがなくなってきています。ニコチン依存症のメカニズムは、脳にニコチンが結合するニコチン受容体があり、タバコを吸うと煙に含まれるニコチンがすぐに脳に達し、快感を生む物質（ドーパミン）が多く分泌され、すぐに受容体から離れて消え、イライラなどのニコチン切れ症状が現れて再びタバコを吸いたくなります。喫煙者自身への影響は、様々な疾患リスクが高くなり、寿命や健康寿命が短くなります。受動喫煙の影響は、スコットランドで公共の場で全面禁煙が施行されたため、心筋梗塞による入院はタバコを吸う人で 14% 減少、吸わない人で 21% 減少しました。店舗内のドアなどの分煙では受動喫煙を完全に防げない理由は、換気扇で吸う力より人間が動くことによる空気が移動する力のほうが大きいためで店舗内は完全禁煙が望ましいそうです。禁煙することの

メリットは、「呼吸が楽になる」「胃の調子が良くなり食欲がでる」「衣類や部屋がタバコ臭くなくなる」「肩こりがなくなる」「目覚めが良くなる」「口臭がなくなる」「肌の調子が良くなる」事です。外来での禁煙治療による保険適用は、1 日 20 本で 10 年吸わないと保険適用とならないため、若い世代の禁煙治療が自費になるところに問題があり、その適用を見直そうとする動きが出てきております。

次に、一般社団法人和歌山県薬剤師会の西前多香哉先生より「学校におけるノロウイルスの感染対策について ～ここがポイント！ノロウイルスの対応及び注意点～」と題して、講演をしていただきました。

ノロウイルスは、感染力が強く少量（数個～100 個）が体に入っただけで発症する事があります。潜伏期間は、24～48 時間でおう吐・腹痛・下痢・発熱症状が 1～2 日続き、特效薬は無く、症状を緩和させる薬ぐらいいです。症状が回復後もウイルスの排出が 1～3 週間以上続くので注意が必要です。自然界でもなかなか感染力を失わない理由として、「乾燥に強い」「70% アルコールや逆性石鹼に強い」「酸に強く胃を容易に通過し、熱に強く 85～90℃で 90 秒以上の過熱」が必要です。学校で使用するには次亜塩素酸ナトリウムがコストも安く有効になります。濃度は、ハイターやブリーチの蓋 1 杯で 1 ℓ に希釈します。感染経路は、経口です。原因食品のトップは貝類であるが、刺身・野菜・サラダ・ケーキなどからも感染する可能性があります。予防は、手洗い・加熱・消毒・おう吐物等の適切な処理です。おう吐物は、半径 2～3m 飛び散る可能性がある為、新聞紙で覆い前述した 0.1% 次亜塩素酸ナトリウムをたっぷり（2 ℓ 以上）かけ 10 分以上放置後回収し、ビニール袋に入れ 0.1% 次亜塩素酸ナトリウムを適量入れ、ごみ収集車で破裂しないように空気を抜いて密閉し可燃ごみとして廃棄します。

## 平成 27 年度 第 2 回千葉県学校薬剤師会支部長会議報告

千葉県学校薬剤師会  
副会長 小西弘晃

平成 27 年 11 月 1 日、学校保健講習会&薬物乱用防止教室講習会当日の午前中に第 2 回支部長会議が開催されました。当日は 22 支部中 13 支部の学校薬剤師会の支部長にお集まりいただき、今年度の全国研修会の状況や県学薬地域サポート事業の地区別研修会の状況等の報告がなされました。また議題としては、午後に開催される講習会について、県立校における二酸化窒素測定についての要旨の伝達及び先に実施された「学校薬剤師調査 2015」の集計結果の報告が行われました。

「学校薬剤師調査 2015」では、調査票回収率 79%と非常に回収割合が高く、学校薬剤師に対する関心の高さが窺われました。その内、LED 設置教室については、まだ多くない結果が得られましたが、今後の状況を鑑み、支部長会議の最後に小生より、LED とブルーライトについてのレクチャーを行いました。詳細については、各支部長にお尋ねください。また、「薬教育」の実施については「ある」と答えられた方が、20%とまだまだ浸透されていないことが解りました。自由筆記の「学校薬剤師いいことメッセージ」では、大変多くの気持ちの良いコメントをたくさんいただき、学校薬剤師に対しての思い入れの強さを感じられました。県学薬ホームページでもご紹介させていただきますので、ご覧いただければ幸いです。

その他の項目では、様々な意見交換がされ、今後ますます学校薬剤師業務が活発化することと感じました。

## 「第 65 回全国学校薬剤師大会」及び 「第 65 回全国学校保健・安全研究大会」に参加して

千葉県学校薬剤師会  
副会長 大野 定行

「第 65 回全国学校薬剤師大会」及び「第 65 回全国学校保健・安全研究大会」が、12月3日4日愛媛県松山市において開催されました。

「第 65 回全国学校保健・安全研究大会」は、学校保健・学校安全に取り組む校内の組織体制を整備するとともに、学校・家庭・地域が一体となり、確かな学力、豊かな心、健やかな体の調和を重視する「生きる力」を育む教育の推進を目的に、「生涯を通じて、心豊かにたくましく生きる力を育む健康教育の推進—健康で安全な生活を送るために自ら実践できる子供たちの育成—」を主題に開催されました。



今年、千葉県からは流山市立長崎小学校の学校薬剤師である山崎邦秀先生が文部科学大臣表彰を受けられました。当日はご都合が悪く御出席なされず、口頭での発表となりましたが、山崎先生、受賞おめでとうございます。

本年度は、全国学校保健・安全研究大会開会式の前に学校薬剤師会主催による市民公開講座として、松山市立子規記念博物館 竹田美喜館長による「子規の最後一糸瓜の水も間にあわず」の特別講演が開かれました。多くの市民の方が聴きにいられておりました。

正岡子規は近代俳句の祖、俳句革新を明治期に成し遂げた俳人として称されています。子規は松山藩の士族として生まれ 34 歳で亡くなりました。本講演では、子規が病床に臥し、最後の時を迎えるまでのお話をされ、子規の偉業はその殆どが病床で成されたものであること、門下の俳人や家族の支えがあったことはもちろん、子規自身が迫りくる死を感じながら自己の存在を賭けた戦いの中で生まれたものを、その時の心情を歌った俳句を示しながら説明されました。子規の壮絶な人生を知る機会となりました。

午後からは、「第 65 回全国学校薬剤師大会」が「生涯を通じて心豊かにたくましく生きる力を育む健康教育の推進—かがやけ学校薬剤師—」を主題として、学校薬剤師は学校環境衛生の維持及び改善に関する指導助言を通じ健康的で快適な学習環境を作ると共に、くすりの正しい使い方、危険ドラッグ、喫煙、飲酒等の危害などや食に関する正しい知識の普及・啓発活動が必要となってきます。学校薬剤師はそれに対応できるように研鑽を重ね、学校組織等と協力体制のもと学校保健安全に貢献することを目的として開催されました。

開会式後の表彰式では、平成 27 年度日本薬剤師会学校薬剤師賞表彰があり、千葉県からは千葉県学校薬剤師会元会長・現相談役の麻生忠男先生が受賞されました。おめでとうございます。また麻生先生は、受賞者代表として謝辞を述べられました。

2 日目は課題別研究協議会があり、10 課題に分かれて開催されました。

私は 第 6 課題 学校環境衛生

—快適な学校環境づくりを目指す学校環境衛生活動の進め方—に参加してきました。

最初に学校環境衛生活動の現状と課題—養護教諭・保健主事の役割—の演題で東京薬科大学教授北垣邦彦先生の講義がありました。学校環境衛生検査は必ずしも完全実施されていない状況にあることから、学校の環境を整えることは教職員のみならずすべての大人の責務であること。学校環境が適切に維持管理されるには、環境検査がその判断材料となること。これらを踏まえて学校薬剤師のみならず、学校の意識改革を養護教諭や保健主事が中心となって進めていってほしいと述べられていました。

研究発表として、以下の 3 名の先生方の発表がありました。

### ① 愛知県小牧市立北里小学校養護教諭 丹羽 敦子先生

清潔な環境で給食を食べるために、意識して行動できる児童の育成をめざして

—委員会活動と学級活動を中心とした給食時の清潔指導を通じて—

学校環境衛生活動における日常点検において、課題としてあげられた給食活動時の衛生管理や教室の環境について、学校薬剤師との連携の下、校内研修を通じて教職員の意識改革を促し、児童の委員会活動や学級活動を通じて指導、改善を図った取り組みについて発表されました。

### ② 愛媛県立今治東中等教育学校養護教諭 三浦 恵子先生

学校環境衛生管理の徹底を図るための取組について

—中高一貫教育校の特色を生かした実践と課題—

学校薬剤師による定期学校環境衛生検査や、全職員が安全点検と併せて実施する日常点検など、衛生管理の徹底とともに指定事業を活用した環境衛生教室の開催、後期課程生徒（高校生）による前期課程生徒（中学生）への保健指導の実施など、中高一貫教育校の特色を生かした取り組みについて発表されました。

### ③ 高知県立春野高等学校教諭 山岡 ゆう子先生

生徒が主体的に取り組む学校環境衛生活動の在り方

—生徒保健委員会の取り組み—

社会人として必要なコミュニケーション力の育成を目指し、指導に当たっている生徒保健委員会の活動について、高知県高等学校学校保健会生徒保健委員会研修会への参加を契機に、生徒が主体的に取り組んだ感染症予防のための環境衛生活動の取り組みについて発表されました。

3 名の先生方の発表を通じて、快適な学習環境をつくるためには、学校環境衛生活動の充実を図るとともに、教職員及び児童生徒が環境衛生について関心を持つこと・持たせることが必要であり、児童生徒が主体的に取り組めるような環境作りが大切である。また、保健管理を保健教育に生かすという視点から、学校環境衛生活動を生かした健康教育の在り方について考えていかなければいけないと述べられていました。我々学校薬剤師も、教職員と共に保健教育にも努めていかなければいけないと感じました。

本大会は全国の学校薬剤師の先生方と交流でき、とても充実した大会です。

来年は北海道札幌市にて 10 月に開催されます。是非とも先生方のご参加をお待ちしております。

## 「平成 27 年度千葉県学校薬剤師会研修会」開催のお知らせ

標記研修会を下記のとおり開催致しますので、御出席下さいますようお願い申し上げます。

なお、御出席下さいます方は下記に必要事項をご記入の上、2月5日（金）までに

FAX（043 - 248 - 0646）にてお申込み下さい。

### 記

**【日 時】**平成 28 年 2 月 21 日（日） 13:00～16:00

**【場 所】**千葉県薬剤師会 会議室（千葉市中央区問屋町 9-2）

※駐車場がございませんので、お車でのご来場はご遠慮下さい。

※本研修会は、（公財）日本薬剤師研修センター研修認定薬剤師受講シール対象研修となります。

※ご参加いただいた方には、くすり教育関連資料を差し上げます。

### 【講習内容】

#### <ディスカッション>

『くすり教育に関して』

#### <今さら聞けない!? 学校薬剤師の環境衛生検査>

～下記検査項目の検査意義・注意点、メーカーより検査機器の説明～

- [1] 浮遊粉塵 [2] 二酸化窒素 [3] 温度・相対湿度 [4] ダニ又はダニアレルゲン  
[5] 騒音 [6] 換気（一酸化炭素・二酸化炭素）

※研修終了後、体験ブースにて上記検査機器の実測体験ができます。

-----（切らずに FAX して下さい）-----

### 2 月 21 日（日）「千葉県学校薬剤師会研修会」

[支部名] \_\_\_\_\_ 支部 [氏 名] \_\_\_\_\_

[担当校] \_\_\_\_\_

※申込期限：平成 28 年 2 月 5 日（金）

【申込先 FAX：043 - 248 - 0646】